

地域連携カンファレンス（1回目）

目的	入院中の状態の確認（中間報告、今後の予定）退院後、在宅生活がスムーズに送れるように在宅生活の目標を設定して準備する	
招集調整責任者	担当のリハビリスタッフ（医療側スタッフの召集と介護支援専門員への連絡）	
開催場所	病院	
参加者	本人、家族、病院医師、医療ソーシャルワーカー、担当のリハビリスタッフ、看護師、介護支援専門員 など	
実施時期	退院1カ月前頃	
参加スタッフの役割	医療ソーシャルワーカー	入院中に得た情報の提供、各制度や相談窓口の情報提供
	担当リハビリスタッフ	カンファレンスの進行、リハビリテーションの内容、状態についての情報提供
	病院医師、看護師	健康状態や治療について情報提供
	介護支援専門員等	本人の状態の情報収集（アセスメント）
準備物品	・地域連携カンファレンス用事前情報シート(医療スタッフ)	
検討内容	<p>確認事項</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 本人・家族の意向 ② 退院後の受診先 ③ 住宅環境評価の時期と改修業者 ④ 試験外泊の時期の確認と退院の時期 ⑤ 身体障害者手帳の申請の必要性 ⑥ リハビリテーションの状況やリハビリテーション計画の中間評価、退院までのリハビリテーションの内容 ⑦ 入院中の状況と課題やリスク、昼夜の状況など ⑧ ADL と疾患 <p>検討内容（ケアプラン原案作成のイメージ作り）</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 退院後の専門的なリハビリテーションの必要性 ② 退院後の在宅生活の目標の検討と必要なサービス 	
留意事項	・在宅生活の目標の見立てを医療側の視点と在宅側の視点ですり合わせを行う	

地域連携カンファレンス（2回目）

目的	ケアプラン原案を基に、在宅生活の目標達成に向けて各職種が専門的な意見交換を行う	
招集調整責任者	医療ソーシャルワーカー（医療側スタッフの招集）・介護支援専門員（在宅側スタッフの招集と運営責任）	
開催場所	病院	
参加者	本人、家族、病院医師、医療ソーシャルワーカー、担当のリハビリスタッフ、看護師、在宅の医師、介護支援専門員、通所リハビリテーション、訪問リハビリテーション、他のサービス事業所 など	
実施時期	退院1週間前頃	
参加スタッフの役割	医療ソーシャルワーカー	入院中に得た情報の提供
	担当リハビリスタッフ	入院中のリハビリテーションの内容や装具作成の情報提供、今後のリハビリテーションの内容の提案
	病院医師、看護師	健康状態の説明、退院後の生活について留意することの説明
	在宅の医師	入院中の情報の確認、健康についてのアドバイス
	介護支援専門員等	カンファレンスの進行、ケアプラン原案の内容について説明
	通所リハビリ・訪問リハビリ	リハビリテーション実施計画書作成のための情報収集
	サービス事業所	個別援助計画書作成のための情報収集
準備物品	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアプラン原案（事前配布） ・リハビリサマリー（事前配布） 	
検討内容	<p>確認事項</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 本人・家族の意向と試験外泊での様子 ② ADLと疾患 ③ 急変時の対応方法 ④ 装具や福祉用具作成 <p>検討内容</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 事前に配布されているケアプラン原案 <ul style="list-style-type: none"> ・在宅生活の目標の決定とその目標達成に向けて、どのようなリハビリやサポートが必要か ・セルフケアの内容 ② 退院後の担当リハビリスタッフの事後フォローの方法 	
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・事前配布されたケアプラン原案の内容を確認しておき、カンファレンス当日の意見をまとめておく 	